



2009年新卒介護職員 11名入职しました

2009年3月1日 内定者の集い

私たち東都保健医療福祉協議会（すこやか福祉会他）は、平成21年4月介護職員として11名の新卒職員を受け入れました。今後は協議会内だけでなく、日本の介護事業の担い手となって活躍してくれることを期待し、いっしょに成長していきたいと思ひます。

ともに描く あしたの介護



千住介護福祉専門学校 第2期生 37名入学しました

2009年4月15日入学式

4月15日は入学式でした。第二期生は37名です。今年度は7名の本科生のほか、ハローワークの離職者職業訓練の一環として介護福祉士を目指す訓練生が30名入学しました。入学生の年齢は様々です。今年3月に高校を卒業したばかりで、スーツ姿が初々しい若者もいれば、社会の荒波に揉まれてきた社会人の方もおります。世代の違う学生同士、お互いを刺激しあい、充実した学校生活が始まることを期待しています。

「福祉・介護事業の総合的な発展をめざして」

社会福祉法人すこやか福祉会
2009年度事業活動方針〈抜粋〉

地域から期待される事業体としての「3つの視点」
(1) 地域住民の生活と人権を守り、事業を広げる「た
たかいと活用と提案」の視点

(2) 地域の要求に応え、医療・保健・福祉を総合的
に展開する視点

(3) 安心して住み続けられるまちづくりの視点

大きく飛躍するために求められる「4つの重点課題」

1. 安定的な経営の維持発展をめざすために

サービス提供を継続させるためには経営の観点は必要

社会福祉事業の経営は、営利を追求することで成り立つ経営とは異質。福祉を必要とする方々に、適切なサービスを提供して、その人の有する生存権を保障サービスを提供して、その人の有する生存権を保障し、発達を支援するもの。

しかし、一定の目的のためにカネとヒトとモノを確保し、利用者のニーズに的確に対応したサービスの提供が必要で、そのためには経営の観点は重要なポイント。

新たな地域・求められる地域での保育事業の展開を検討し、事業構造の整備を進める

小合保育園の公募再申請や他行政区での事業展開を視野に入れ、保育事業部としての集団化・構造の整備を進め、経営基盤をさらなる安定化をめざす。保育を必要とする多くの住民への要求に応えられる事業展開が課題。



はやぶさ学童保育クラブの様子



利用者増を基本としつつ、介護報酬改定に対応した収益増、経費節減の取り組み強化

基本的には利用者増をどう実現できるかが最大の課題。報酬体系そのものの引き上げではなく、加算方式による不十分な改定内容だが、介護の質の向上、職員のスキルアップ等を目的に条件を満たせば基本的に算定・取得する方向で対応する。

経営改善の取り組みとして、各事業所での「経営改善検討会」を引き続き開催する。単年度黒字は最低限の目標とし、磐石な経営確立が課題。

2. 地域での連携を軸に、福祉をつくり、制度を変える先頭に

福祉をつくり制度を変える運動の牽引者として

地域や共同組織と連携し、地域住民の生活と人権を守るための牽引者となるのが大きな役割。介護ウェブや保育の充実に向けて、その位置約を担える力量を持つことが重要

福祉・介護を受ける権利を守る取り組みとして

100年に一度と言われる世界的経済危機のなか、経済的な理由で必要な福祉や介護を利用できない、利用を減らさざるを得ない深刻な事態が広がっている。自治体に独自減免・軽減制度の実施について強く求める必要がある。

社会福祉法人の減免制度の改善要求など、対象・内容の拡充をはかる取り組みが必要。また、すこやか福祉会独自の減免制度も検討する時期。

3. 後継者養成と職員の確保・定着対策の強化を
事業の中心を担う管理者の養成は急務の課題

対応すべき課題が山積しているなか、地域の要求に応え、協議会の介護・福祉事業をさらに前進させていく上で、管理水準のいっそうの向上が重要な課題。世代交代や事業拡大を進めていくためには、次代を担う管理者の養成が不可欠。

葛飾やすらぎの郷 屋上にて



確保と定着は「車の両輪」：最も有効な確保対策は、離職を生まない定着対策

介護福祉専門学校の学生確保も含めて、「福祉系学生対策委員会」を強化・改組し、「ケアワーカー学生支援室」「ケアワーカー学生支援室会議」の設置。

計画的雇用と離職を生まない定着対策の具体化：「働きがい」「利用者への貢献」「労働条件」。

教育・研修を重視し、技術の向上と人材の育成をすすめるために

保育事業・介護事業ともに研修計画を見直し、教育委員会を法人及び事業部ごとに設置し、職員一人ひとりがキャリアアップできる質の高い教育・研修をおこなう。確かな技術の獲得、そして幹部育成も緊急的課題です。

4. 福祉・介護事業の総合的な発展をめざして

中・長期計画の構想を持ち、全職員が参加する事業・経営活動を

3つの視点を基本に、「地域で何が必要とされているのか」を明らかにするとともに、地域の要求を実現するためにあらゆる「知恵と力」を集め、全職員が参加した事業・経営活動の構築が重要な課題。短期的な視点だけでなく、人事政策を含めた数年先を見越した中・長期的な計画の早急な検討が課題。

社会福祉法人としての組織形態は、私たちの理念を具現化する上での有効な法人形態

社会福祉法人の社会的意義と私たちの理念を職員・地域の方々みんなで深めながら、理事会・評議員会の機能の検討、「支援する会」の組織化、法人運営上のコンプライアンスや事業整備、本部事務局機能の充実強化、就業規則の整備など、検討の必要なさまざまな課題に取り組んでいきましょう。

＜すこやか福祉会常務理事 菊地 雅彦＞



「今できることを今やる」ことを大切に…
事業所の紹介
小規模多機能施設「よみちの家」

足立区柳原に『よみちの家』が開所して一年が経ちます。「小規模多機能って何だろう？」と試行錯誤の毎日ですが、現在は職員配置も安定し、支援の内容にも徐々に広がりが出てきました。できる限り家で暮らし続けられるように、今後もサービス内容や支援の質について追及し続けていきたいと思っています。

昨年12月、日帰り旅行と称し、職員全員と登録利用者全員で健康ランドへ出かけ、忘年会を開催しました。職員も利用者もまさに裸の付き合いで一緒にお風呂に入り、背中を流し合う姿もありました。



2人で撮影

宴会場では、利用者司会のもと利用者と職員と一緒に、食事やカラオケ、尻文字ゲームなどを楽しみました。足立区をはじめ、ご家族や法人の理解があって実現された企画でした。

「今できることを今やる」ことを大切に、利用者どうしの関係性も大切に、このような日常生活に花を添える企画も利用者と考えていきたいです。



日帰り旅行での集合写真

最後に、『よみちの家』の仲間（利用者）を募集中です。まだ利用者になりそうもない方も、遊びにいらしてください。

眞子 文江



ちよつと一枚
 新宿在宅サービスセンター



中庭で仲良く

本部事務局〒120-0023 東京都足立区千住曙町4-16

TEL 03-5813-9251 FAX 03-5813-9252

URL すこやか福祉会 <http://www.sukoyaka-fu.or.jp>

URL ファミリーケア <http://www.family-care.co.jp>

シリーズ連載

「ISO」とは?①

「通所介護部門のISOの取り組み」

すこやか福祉会、(株)ファミリーケアの通所介護事業所は11事業所あり、ISO 9001:2000版を運用し、すこやか福祉会の通所介護事業所は、(株)BSIマネジメントジャパンよりISOの認証を受けています。

基本には法人のサービス運営方針と法令遵守があり、サービスの質の向上を目指し、ISOの運用を進めています。

通所の品質管理委員会(以下委員会)は、各事業所より委員を1名出し組織し、毎月定例会議を開催し、年間計画に沿って通所部門の2次文書(教育管理規定・通所サービス管理規定)から3次文書(通所介護作業マニュアルとして、集団体操、食事、入浴等)4次文書(帳票類)について見直し、検討、起案を進めています。

08年度は、品質マニュアルを事業運営マニュアルと改訂し、職員が理解しやすい内容とし、委員会でも読み込みを進め、各委員が理解を深め、各事業所においても理解が深まるよう会議運営してきました。しかし内容の理解は充分ではなく、09年度の継続課題です。

また3人の新任の所長が誕生し、管理業務の内容の理解と実施を確実にするため、「通所版の管理者マニュアル」を作成検討し、管理者教育も加味して進めてきました。(2009年5月の完成予定)

年2回の内部品質監査もあり、内部監査員は、監査前に監査の重点事項を学習会で確認し、監査に臨み、監査結果は分かりやすく説明し、運用が不十分な事業所に対しては合わせて是正指導も行っています。

行政の实地指導や介護情報公開サービスの調査では、ISOの運用は概ね良い評価を頂きました。

また、理事長より09年度は協議会全体のテーマとして教育の充実をとの事業運営計画が出され、「教育管理規定」の見直しを進める予定です。

通所部門品質管理責任者
石崎弘子

寄付の御礼

社会福祉法人 すこやか福祉会

常日頃から当法人の社会福祉事業にご協力・ご支援に感謝申し上げます。この間、貴重なご寄付を多くの方々からいただきました。心からお礼申し上げます。

すこやか福祉会 平成20年度寄付金収入総額

9,473,467 円

施設の充実に役立つよう、大切に活用させていただきます。高齢になっても、障がいがあっても、安心して住みなれた地域に住み続けることが可能になるよう、また「いつでもどこでも誰でも安心してサービスが受けること」ができる介護保障の実現のために、役職員一同、これからも奮闘していく所存です。

どうぞ今後とも、今までと変わらないご支援・ご協力を重ねてお願い申し上げ、お礼にかえさせていただきます。

介護スタッフ
大募集

<募集地域>

東京都足立区・葛飾区・墨田区・江東区・江戸川区
港区・埼玉県三郷市・八潮市、千葉県松戸市

<応募資格>ヘルパー2級以上

<勤務時間>ご相談ください

【給与】

<特養・グループホーム・デイサービス>

時給 1,060 円～

<訪問介護>

時給 1,430 円～



未経験者歓迎
研修制度あり

【応募方法】

応募先電話番号 03-5648-8250 採用担当 中村

【採用までの流れ】

まずはお電話にてご連絡ください。担当者より面接日をご連絡いたします。

お仕事に関するご相談・ご質問も喜んで承ります。



定額給付金の手続きも始まり、嫌なニュースが多いなか、ちょっといいニュースに...新入職員を迎え、新たな年がスタートしました。次号も期待して下さい!

広報委員 久保田瑞江

